

令和6年度第9回合同教育研究会議議事概要

1 開催日時

令和7年1月8日 13時00分～14時00分

2 場所

本部棟3階 特別会議室

3 出席者

鈴木学長、亀田副学長兼研究・地域連携本部長、鈴木副学長兼事務局長、三上学生支援本部長、猪股企画本部長、高橋高等教育推進センター長、工藤看護学部長、中谷社会福祉学部長、高田ソフトウェア情報学部長、Tee 総合政策学部長、川崎盛岡短期大学部長、田中宮古短期大学部長、宮本委員（学外委員：岩手大学人文社会科学部教授）、永富委員（学外委員：東北大学産学連携機構特任教授）

[オブザーバー]

米内事務局次長兼総務室長、加藤教育支援室長、松崎学生支援室長、藤村研究・地域連携室長、佐藤企画室長

[事務局]

高橋総務財務課長、森主幹、伊藤主任主査

4 会議の概要

審議事項

なし

協議事項

(1) 岩手県立大学における多様な性のあり方を尊重するためのガイドライン（最終案）について

三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。このガイドラインは、性のあり方を正しく理解するための理念をまとめる方向性で策定したこと、具体的な事項への対応については、今後、当事者からの要望を把握しながら反映していくものであるとの補足説明があった。

委員から、全学向けの意見照会で、学生からはどのような意見が出されたかとの質問があった。これに対し、松崎学生支援室長から、全学向けの意見照会では、学生・教職員の別を把握していないとの発言があった。

委員から、学生サポートサロンの負担が増加することが見込まれるため、専門職員の配置を含めた体制の強化を図ってほしいとの意見があった。これに対し、学長から、学生サポートサロンの職員のような専門職は、異動がないようにしたいとの発言があった。

委員から、具体的な事項についての対応の検討に関し、他大学における検討過程の紹介があった。また、全学的な理解を深めながら検討を進めていくことが、インクルージョンにもつながるとの発言があった。

報告事項（口頭報告）

- (1) いわて高等教育コンソーシアム令和6年度シンポジウムの開催について
加藤教育支援室長から、資料に基づき説明があった。
- (2) 「学長と語ろう！」（学長と学生との座談会）の実施について（報告）
三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。
学長から、文部科学省は入口強化から出口強化にシフトしつつあるため、学生による教育評価の観点から、各学部においても学生の意見を聴く機会を設けてほしいとの発言があった。
- (3) 令和6年度岩手県立大学の就職内定状況（12月末現在）について
三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。
- (4) 2024年度Aprin eラーニングの履修状況について
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
- (5) 研究データベースについて
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
委員から、手間かけずに情報をアップデートできる仕組みが必要であるとの発言があった。
- (6) 企画本部の名称変更等について
亀田副学長から、資料に基づき説明があった。
委員から、大学全体の統一的な広報の推進は良い取組であること、高校生や保護者に向けては、入試分析の結果に基づく戦略的な広報が非常に重要で、入試担当や教学IR担当と連携する必要があるとの発言があった。
学長から、保護者、受験生、企業など、外部の視点に立った広報を検討する必要があると発言があった。
委員から、宮古短期大学部における取組として、広報活動の対象を全て同列にはせず、志願者確保に直接つながる受験生、保護者、高校を対象とした広報は学部内の委員会を通した上で実施し、志願者確保に間接的につながる企業や地域住民等を対象とした広報は委員会を通さずに実施していること、企業等へは、教員の研究分野等をまとめた簡易な冊子を作成して配布するなどの取組を行っているとの紹介があった。
委員から、情報の発信については定型のフォーマットを作成し、手間をかけずに公開できるようにするとよいこと、また、プレスリリースが効果的であり、わかりやすく記載することが大切であるとの発言があった。
- (7) 令和6年度「卒業年次生アンケート」の実施について
猪股企画本部長から、資料に基づき説明があった。

報告事項（資料報告）

- (1) 令和6年度岩手県立大学宮古短期大学部協力会事業「プログラミング体験教室」の実施結果について
- (2) 令和6年度「全国学生調査（第4回試行実施）」について

- (3) 令和5年度アセスメント結果報告書の公表について
- (4) 令和7年度大学入学共通テストの実施について
- (5) 「中高生国際 Ruby プログラミングコンテスト 2024 in Mitaka」結果報告について
- (6) エコプロ 2024 の出展結果について
- (7) 子ども起業体験ワークショップ in 岩手県立大学の開催について
- (8) データサイエンス・リカレント講座【基礎編】および【演習編】の開催結果について
- (9) 「EdgeTech+2024」の出展結果について
- (10) 「いわてまるごと科学館」出展結果について
- (11) 令和6年度岩手県立大学スタートアップセミナー開催について
- (12) 各種アンケート自由記述意見への対応状況について
- (13) 令和6年度学長表彰の候補者の推薦について

その他

佐藤室長から、机上配付資料により、令和7年度の教育研究会議の予定について説明があった。